

令和5年度

十和田市病院事業会計
決算審査意見書

凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
比率が1,000%以上となる場合は、***印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
 - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
 - 「△」…………… 減数又は負数
 - 「—」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十市監委第 51 号
令和 6 年 8 月 6 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員 久保 光 造

十和田市監査委員 岩 間 貴

令和 5 年度十和田市病院事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき審査に付された
令和 5 年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、
次のとおり意見を提出します。

目 次

I 審 査 の 概 要

1 審 査 の 対 象	病 院	1
2 審 査 の 期 間	病 院	1
3 審 査 の 方 法	病 院	1

II 審 査 の 結 果

1 予 算 執 行 状 況

(1) 収 益 的 収 入 及 び 支 出	病 院	2
(2) 資 本 的 収 入 及 び 支 出	病 院	3

2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績	病 院	4
(2) 業 務 実 績	病 院	4

3 財 政 状 態

(1) 資 産	病 院	5
(2) 負 債	病 院	5
(3) 資 本	病 院	6
(4) 財 政 の 分 析	病 院	6
(5) 経 営 指 標 に 関 す る 分 析	病 院	6
(6) キャッシュ・フローの状況	病 院	6

III 審 査 意 見	病 院	8
-------------	-----	---

IV 別 表 資 料

第1表 予 算 決 算 比 較 表	病 院	9
第2表 収 益 的 収 支 比 較 表	病 院	11
第3表 費 用 使 途 別 比 較 表	病 院	13
第4表 業 務 実 績 表	病 院	15
第5表 診 療 科 別 患 者 数 ・ 診 療 収 益 比 較 表	病 院	17
第6表 貸 借 対 照 表 比 較 表	病 院	19
第7表 経 営 分 析 表	病 院	21
第8表 経 営 指 標 に 関 す る 分 析 表	病 院	23

I 審査の概要

1 審査の対象

令和5年度十和田市病院事業会計決算

2 審査の期間

令和6年6月3日から令和6年8月6日まで

3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 予算執行状況（別表資料 第1表参照）

(1) 収益的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 収 益	10,081,017,000	8,793,362,222	△ 1,287,654,778	87.2	100.0
医 業 収 益	8,757,440,000	7,343,115,503	△ 1,414,324,497	83.9	83.5
医 業 外 収 益	1,284,157,000	1,369,299,289	85,142,289	106.6	15.6
特 別 利 益	39,420,000	80,947,430	41,527,430	205.3	0.9

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
病 院 事 業 費 用	10,021,591,000	9,418,568,541	603,022,459	94.0	100.0
医 業 費 用	9,550,568,000	8,975,030,867	575,537,133	94.0	95.3
医 業 外 費 用	454,593,000	431,365,365	23,227,635	94.9	4.6
特 別 損 失	16,430,000	12,172,309	4,257,691	74.1	0.1

収益的収入の決算額は、8,793,362,222円で執行率が87.2%、収益的支出の決算額は、9,418,568,541円で執行率が94.0%、不用額は、603,022,459円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が83.5%、医業外収益が15.6%、特別利益が0.9%となり、支出の構成比率は、医業費用が95.3%、医業外費用が4.6%、特別損失が0.1%となっている。

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的収入	911,911,000	877,431,000	△ 34,480,000	96.2
企 業 債	253,780,000	219,300,000	△ 34,480,000	86.4
負 担 金	658,131,000	658,131,000	0	100.0

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不用額	執行率
	円	円	円	円	%
病院事業資本的支出	1,279,578,000	1,249,331,303	29,997,000	249,697	97.6
建 設 改 良 費	260,196,000	229,950,167	29,997,000	248,833	88.4
企 業 債 償 還 金	1,016,982,000	1,016,981,136	0	864	100.0
長 期 貸 付 金	2,400,000	2,400,000	0	0	100.0

資本的収入の決算額は、877,431,000円で執行率が96.2%、資本的支出の決算額は、1,249,331,303円で執行率が97.6%、翌年度繰越額が29,997,000円あり、不用額は249,697円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額371,900,303円は、過年度分損益勘定留保資金371,167,856円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額732,447円で補てんしている。

2 経営状況

(1) 経営成績 (別表資料 第2表参照)

総収益	8,760,677,599 円
総費用	9,392,032,656 円
純損失	631,355,057 円

当年度の経営成績は、631,355,057円の純損失(前年度は 82,785,972円の純利益)となり、収支比率は、前年度より 7.6ポイント低下して 93.3%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経営成績の状況

項目	年度	令和5年度	令和4年度	対前年度	
				増減	増減率
総収益 (A)		8,760,677,599 円	9,045,328,786 円	△ 284,651,187 円	△ 3.1 %
総費用 (B)		9,392,032,656 円	8,962,542,814 円	429,489,842 円	4.8 %
純損失 (A)-(B)		631,355,057 円	△ 82,785,972 円	714,141,029 円	862.6 %
収支比率 (A)/(B)		93.3 %	100.9 %	△ 7.6 点	—

① 収益

総収益は、8,760,677,599円で、前年度に比較して 284,651,187円 (3.1%) の減少となっている。これは、医業収益が 426,240,041円 (6.2%)、特別利益が 80,718,096円 (36,717.6%) 増加したが、医業外収益が 791,609,324円 (36.8%) 減少したことによる。

② 費用

総費用は、9,392,032,656円で、前年度に比較して 429,489,842円 (4.8%) の増加となっている。これは、特別損失が 73,632,223円 (85.8%)、医業外費用が 8,873,045円 (1.5%) 減少したが、医業費用が 511,995,110円 (6.2%) 増加したことによる。

(2) 業務実績 (別表資料 第4表参照)

診療の状況は、次表のとおりである。

診療状況

項目	年度	令和5年度	令和4年度	対前年度	
				増減	増減率
年間延患者数	入院	82,651 人	77,606 人	5,045 人	6.5 %
	外来	133,856 人	133,252 人	604 人	0.5 %
	合計	216,507 人	210,858 人	5,649 人	2.7 %
病床利用率		61.1 %	57.6 %	3.5 点	—

年間延入院患者数は、82,651人で、前年度より5,045人(6.5%)増加となり、年間延外来患者数は、133,856人で、前年度より604人(0.5%)増加となっている。

病床利用率は、前年度より3.5ポイント上昇して61.1%となっている。

3 財 政 状 態 (別表資料 第6表、第7表、第8表参照)

(1) 資 産

資産の期末現在高は、9,202,602,005円で、内訳は固定資産が7,856,628,965円、流動資産が1,345,973,040円となり、前年度に比較して1,310,236,640円(12.5%)の減少となっている。

① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して614,030,983円(7.2%)の減少となっている。これは、投資その他の資産が2,400,000円増加したが、有形固定資産が615,035,643円(7.3%)、無形固定資産が1,395,340円(33.3%)減少したことによる。

② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して696,205,657円(34.1%)の減少となっている。これは、貯蔵品が28,885,492円(30.8%)増加したが、現金預金が591,435,565円(98.5%)、未収金が133,655,584円(9.9%)減少したことによる。

(2) 負 債

負債の期末現在高は、12,489,415,647円で、内訳は固定負債が9,494,772,405円、流動負債が2,523,442,590円、繰延収益が471,200,652円となり、前年度に比較して678,881,583円(5.2%)の減少となっている。

① 固 定 負 債

固定負債は、前年度に比較して912,926,268円(8.8%)の減少となっている。これは企業債が、826,857,199円(8.8%)、引当金が77,528,000円(7.5%)、リース債務が8,541,069円(39.4%)減少したことによる。

② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して46,404,637円(1.9%)の増加となっている。これは未払金が657,923,797円(57.6%)等減少したが、一時借入金が650,000,000円(皆増)、企業債が29,176,063円(2.9%)、その他流動負債が20,509,569円(48.0%)等増加したことによる。

③ 繰 延 収 益

繰延収益は、前年度に比較して187,640,048円(66.2%)の増加となっている。

(3) 資 本

資本の期末現在高は、△3,286,813,642円で、内訳は資本金が100,000,000円、剰余金が△3,386,813,642円となり、前年度に比較して631,355,057円(23.8%)の減少となっている。

① 資 本 金

資本金は、前年度と同額の100,000,000円で、固有資本金のみである。

② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して631,355,057円(22.9%)の減少となっている。これは、当年度未処理欠損金が増加したことによる。

(4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より17.3ポイント上昇して126.6%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より29.1ポイント低下して53.3%となっている。

(5) 経 営 指 標 に 関 す る 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

経常収支比率は、前年度より9.4ポイント低下して92.5%となっている。修正医業収支比率は、前年度より0.8ポイント低下して79.2%となっている。また、病床利用率は、前年度より、3.5ポイント上昇して61.1%となっている。

(6) キャッシュ・フローの状況

業務活動によるキャッシュフローは200,353,731円の資金流出、投資活動によるキャッシュ・フローは234,698,530円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは156,383,214円の資金流出となりその結果、当期における資金減少額は591,435,475円、資金期末残高は9,030,749円となっている。

当年度のキャッシュ・フローの状況は次頁のとおりである。

令和5年度十和田市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

(単位：円)

当年度純利益	△ 631,355,057
減価償却費	808,237,547
資産減耗費	29,307,518
引当金の増減額(△は減少)	△ 72,594,376
長期前受金戻入額	△ 486,910,652
受取利息及び受取配当金	△ 30
支払利息	179,874,755
未収金の増減額(△は増加)	135,145,606
未払金の増減額(△は減少)	23,914,495
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 28,885,492
その他流動資産の増減額(△は増加)	11,141,105
その他流動負債の増減額(△は減少)	11,595,326
小計	△ 20,529,255
利息及び配当金の受取額	30
利息の支払額	△ 179,824,506
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,353,731

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 890,429,530
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	658,131,000
長期貸付金の貸付による支出	△ 2,400,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 234,698,530

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,780,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 2,130,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	219,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,016,981,136
ファイナンス・リース債務による支出	△ 8,702,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 156,383,214

資金減少額	591,435,475
資金期首残高	600,466,224
資金期末残高	9,030,749

Ⅲ 審 査 意 見

令和5年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ 284,651,187円(3.1%)減の 8,760,677,599円、総費用は前年度に比べ 429,489,842円(4.8%)増の 9,392,032,656円となっている。

この収支の結果、前年度の純利益 82,785,972円から当年度 631,355,057円の純損失へ転じている。また、繰越欠損金についても、3,449,699,348円となり、累積欠損金比率は 47.13%と、依然として累積した欠損金を繰り越す状況となっている。

医療体制については、救急をはじめとした医療の提供・確保等に努めており、高精度放射線治療機器等による質の高いがん医療の提供や、在宅医療に特化した附属とわだ診療所の訪問診療にも注力している。

医業収益については、前年度に比べ入院外来を合わせた延患者数が 5,649人増加し 216,507人、1日平均入院患者数が 13.2人増となったことから、426,240,041円(6.2%)増の 7,319,545,233円となっている。これは、前年度に比べ入院収益で 277,323,807円(6.4%)、その他医業収益で 105,914,125円(22.1%)の増となったことが主な要因となっている。

医業費用については、前年度に比べ 511,995,110円(6.2%)増の 8,804,560,686円となっている。

これは、前年度に比べ減価償却費で 10,356,947円(1.3%)、資産減耗費で 7,057,339円(19.4%)の減となったが、給与費で 244,384,549円(5.5%)、経費で 152,314,087円(9.7%)の増となったことが主な要因となっている。

医業収益に対し、医業費用が大幅に増加したことから、医業損失は前年度に比べ 85,755,069円増の 1,485,015,453円となっている

決算においては、医業収益は増加したが、新型コロナウイルス感染症関連の補助金が大幅に減少したことで、医業外収益が減となり、単年度資金収支でも7億2千万円の赤字を計上し、4年振りに地方公共団体の財政の健全化に関する法律における資金不足が発生するなど、大変厳しい経営状況に陥っている。

経営環境においては、上十三地域医療圏における中核病院として、安全で質の高い医療を提供する重要な役割を求められる中、医師・看護師不足や、高齢化に伴う医療需要の変化への対応、老朽化した医療機器の更新や病院設備の改修に伴う経費の増大など、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。

このような中で、令和5年度は、コロナ禍という臨時的な要因の影響を強く受けた混乱期から、コロナ禍前の通常の状況に戻していくための過渡期であったと認識している。改めて経営改善の第一歩として、構造的な状況分析を正しく行い、収支の黒字化へ向けた課題を見出し取り組んでいただきたい。また、質の高い医療の提供と確保に努めるとともに、「上十三まるごとネット」の推進により、地域医療の充実を図っていくことを望むものである。

IV 別 表 資 料

第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

(1) 収益的収入及び支出

[収入]

区 分	令和5年度			令和4年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業収益	円 10,081,017,000	円 8,793,362,222	%	円 9,706,833,000	円 9,078,514,180	%	%
1 医業収益	8,757,440,000	7,343,115,503	83.9	8,236,161,000	6,915,749,996	84.0	6.2
2 医業外収益	1,284,157,000	1,369,299,289	106.6	1,431,291,000	2,162,526,260	151.1	△ 36.7
3 特別利益	39,420,000	80,947,430	205.3	39,381,000	237,924	0.6	***

[支出]

区 分	令和5年度			令和4年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業費用	円 10,021,591,000	円 9,418,568,541	%	円 9,651,245,000	円 8,987,072,101	%	%
1 医業費用	9,550,568,000	8,975,030,867	94.0	9,083,799,000	8,447,086,375	93.0	6.3
2 医業外費用	454,593,000	431,365,365	94.9	522,456,000	453,317,780	86.8	△ 4.8
3 特別損失	16,430,000	12,172,309	74.1	44,990,000	86,667,946	192.6	△ 86.0

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	令和5年度			令和4年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的収入	円 911,911,000	円 877,431,000	% 96.2	円 1,595,304,000	円 1,427,268,000	% 89.5	% △ 38.5
1 企業債	253,780,000	219,300,000	86.4	1,028,700,000	864,000,000	84.0	△ 74.6
出資金	—	—	—	3,336,000	0	0.0	—
2 負担金	658,131,000	658,131,000	100.0	563,268,000	563,268,000	100.0	16.8

〔支出〕

区 分	令和5年度			令和4年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的支出	円 1,279,578,000	円 1,249,331,303	% 97.6	円 1,898,520,000	円 1,733,870,560	% 91.3	% △ 27.9
1 建設改良費	260,196,000	229,950,167	88.4	1,040,679,000	876,490,160	84.2	△ 73.8
2 企業債償還金	1,016,982,000	1,016,981,136	100.0	853,001,000	852,540,400	99.9	19.3
補助金返還金	—	—	—	4,840,000	4,840,000	100.0	皆減
3 長期貸付金	2,400,000	2,400,000	100.0	—	—	—	皆増

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 収 益	8,760,677,599	100.0	9,045,328,786	100.0	△ 284,651,187	△ 3.1
医 業 収 益	7,319,545,233	83.6	6,893,305,192	76.2	426,240,041	6.2
入 院 収 益	4,635,274,203	52.9	4,357,950,396	48.2	277,323,807	6.4
外 来 収 益	2,098,047,893	24.0	2,055,045,784	22.7	43,002,109	2.1
そ の 他 医 業 収 益	586,223,137	6.7	480,309,012	5.3	105,914,125	22.1
医 業 外 収 益	1,360,194,435	15.5	2,151,803,759	23.8	△ 791,609,324	△ 36.8
受 取 利 息 及 び 配 当 金	30	0.0	30	0.0	0	0.0
補 助 金	200,557,000	2.3	962,426,500	10.6	△ 761,869,500	△ 79.2
他 会 計 負 担 金	338,212,000	3.9	353,639,000	3.9	△ 15,427,000	△ 4.4
他 会 計 補 助 金	206,228,000	2.3	197,080,000	2.2	9,148,000	4.6
保 育 所 収 益	2,922,145	0.0	2,263,803	0.0	658,342	29.1
患 者 外 給 食 収 益	5,172,970	0.1	4,903,972	0.1	268,998	5.5
長 期 前 受 金 戻 入 益	484,229,524	5.5	514,892,693	5.7	△ 30,663,169	△ 6.0
そ の 他 医 業 外 収 益	122,844,622	1.4	116,239,078	1.3	6,605,544	5.7
雑 収 益	28,144	0.0	85,064	0.0	△ 56,920	△ 66.9
引 当 金 戻 入 益	—	—	273,619	0.0	△ 273,619	皆減
特 別 利 益	80,937,931	0.9	219,835	0.0	80,718,096	***
過 年 度 損 益 修 正 益	728,351	0.0	219,615	0.0	508,736	231.6
引 当 金 戻 入 益	77,528,000	0.9	0	0.0	77,528,000	皆増
そ の 他 特 別 利 益	452	0.0	220	0.0	232	105.5
長 期 前 受 金 戻 入 益	2,681,128	0.0	—	—	2,681,128	皆増
収 入 合 計 (A)	8,760,677,599	100.0	9,045,328,786	100.0	△ 284,651,187	△ 3.1

〔支 出〕

科 目	年 度		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率		
	円	%	円	%	円	%		
病 院 事 業 費 用	9,392,032,656	100.0	8,962,542,814	100.0	429,489,842	4.8		
医 業 費 用	8,804,560,686	93.8	8,292,565,576	92.5	511,995,110	6.2		
給 与 費	4,727,535,057	50.4	4,483,150,508	50.0	244,384,549	5.5		
材 料 費	1,480,801,209	15.8	1,353,338,186	15.1	127,463,023	9.4		
経 費	1,730,051,788	18.4	1,577,737,701	17.6	152,314,087	9.7		
経 営 審 議 会 費	91,280	0.0	0	0.0	91,280	皆増		
減 価 償 却 費	808,237,547	8.6	818,594,494	9.1	△ 10,356,947	△ 1.3		
資 産 減 耗 費	29,307,518	0.3	36,364,857	0.4	△ 7,057,339	△ 19.4		
研 究 研 修 費	28,536,287	0.3	23,379,830	0.3	5,156,457	22.1		
医 業 外 費 用	575,303,561	6.1	584,176,606	6.5	△ 8,873,045	△ 1.5		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	179,874,755	1.9	188,971,722	2.1	△ 9,096,967	△ 4.8		
保 育 所 運 営 費	16,219,700	0.2	15,742,350	0.2	477,350	3.0		
患 者 外 給 食 材 料 費	5,525,291	0.1	4,680,103	0.0	845,188	18.1		
雑 支 出	330,283,815	3.5	354,782,431	4.0	△ 24,498,616	△ 6.9		
そ の 他 医 業 外 費 用	20,000,000	0.2	20,000,000	0.2	0	0.0		
雑 損 失	23,400,000	0.2	—	—	23,400,000	皆増		
特 別 損 失	12,168,409	0.1	85,800,632	1.0	△ 73,632,223	△ 85.8		
過 年 度 損 益 修 正 損	10,759,959	0.1	36,194,133	0.4	△ 25,434,174	△ 70.3		
そ の 他 特 別 損 失	1,408,450	0.0	1,570,499	0.0	△ 162,049	△ 10.3		
引 当 金 繰 入 額	—	—	48,036,000	0.6	△ 48,036,000	皆減		
支 出 合 計 (B)	9,392,032,656	100.0	8,962,542,814	100.0	429,489,842	4.8		
収 支 差 引 (A)-(B)	△ 631,355,057	—	82,785,972	—	△ 714,141,029	△ 862.6		

第3表 費用使途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目	人 件 費						物 件 費
	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度		令 和 5 年 度
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	金 額
	円	%	円	%	円	%	円
病 院 事 業 費 用	4,727,625,057	50.4	4,483,150,508	50.0	244,474,549	5.5	4,664,407,599
医 業 費 用	4,727,625,057	50.4	4,483,150,508	50.0	244,474,549	5.5	4,076,935,629
給 与 費	4,727,535,057	50.4	4,483,150,508	50.0	244,384,549	5.5	—
材 料 費	—	—	—	—	—	—	1,480,801,209
経 費	—	—	—	—	—	—	1,730,051,788
経 営 審 議 会 費	90,000	0.0	0	0.0	90,000	皆増	1,280
減 価 償 却 費	—	—	—	—	—	—	808,237,547
資 産 減 耗 費	—	—	—	—	—	—	29,307,518
研 究 研 修 費	—	—	—	—	—	—	28,536,287
医 業 外 費 用	—	—	—	—	—	—	575,303,561
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	—	—	—	—	—	—	179,874,755
保 育 所 運 営 費	—	—	—	—	—	—	16,219,700
患 者 外 給 食 材 料 費	—	—	—	—	—	—	5,525,291
雑 支 出	—	—	—	—	—	—	330,283,815
そ の 他 医 業 外 費 用	—	—	—	—	—	—	20,000,000
雑 損 失	—	—	—	—	—	—	23,400,000
特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	12,168,409
過 年 度 損 益 修 正 損	—	—	—	—	—	—	10,759,959
そ の 他 特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	1,408,450
引 当 金 繰 入 額	—	—	—	—	—	—	—
合 計	4,727,625,057	50.4	4,483,150,508	50.0	244,474,549	5.5	4,664,407,599

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」、「退職手当負担金」、「賞与引当金繰入額」、及び「法定福利費引当金繰入額」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
令和4年度		対前年度			令和5年度		令和4年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
49.6	4,479,392,306	50.0	185,015,293	4.1	9,392,032,656	100.0	8,962,542,814	100.0	4.8
43.4	3,809,415,068	42.5	267,520,561	7.0	8,804,560,686	93.8	8,292,565,576	92.5	6.2
—	—	—	—	—	4,727,535,057	50.4	4,483,150,508	50.0	5.5
15.8	1,353,338,186	15.1	127,463,023	9.4	1,480,801,209	15.8	1,353,338,186	15.1	9.4
18.4	1,577,737,701	17.6	152,314,087	9.7	1,730,051,788	18.4	1,577,737,701	17.6	9.7
0.0	0	0.0	1,280	皆増	91,280	0.0	0	0.0	皆増
8.6	818,594,494	9.1	△ 10,356,947	△ 1.3	808,237,547	8.6	818,594,494	9.1	△ 1.3
0.3	36,364,857	0.4	△ 7,057,339	△ 19.4	29,307,518	0.3	36,364,857	0.4	△ 19.4
0.3	23,379,830	0.3	5,156,457	22.1	28,536,287	0.3	23,379,830	0.3	22.1
6.1	584,176,606	6.5	△ 8,873,045	△ 1.5	575,303,561	6.1	584,176,606	6.5	△ 1.5
1.9	188,971,722	2.1	△ 9,096,967	△ 4.8	179,874,755	1.9	188,971,722	2.1	△ 4.8
0.2	15,742,350	0.2	477,350	3.0	16,219,700	0.2	15,742,350	0.2	3.0
0.1	4,680,103	0.0	845,188	18.1	5,525,291	0.1	4,680,103	0.0	18.1
3.5	354,782,431	4.0	△ 24,498,616	△ 6.9	330,283,815	3.5	354,782,431	4.0	△ 6.9
0.2	20,000,000	0.2	0	0.0	20,000,000	0.2	20,000,000	0.2	0.0
0.2	—	—	23,400,000	皆増	23,400,000	0.2	—	—	皆増
0.1	85,800,632	1.0	△ 73,632,223	△ 85.8	12,168,409	0.1	85,800,632	1.0	△ 85.8
0.1	36,194,133	0.4	△ 25,434,174	△ 70.3	10,759,959	0.1	36,194,133	0.4	△ 70.3
0.0	1,570,499	0.0	△ 162,049	△ 10.3	1,408,450	0.0	1,570,499	0.0	△ 10.3
—	48,036,000	0.6	48,036,000	皆減	—	—	48,036,000	0.6	皆減
49.6	4,479,392,306	50.0	185,015,293	4.1	9,392,032,656	100.0	8,962,542,814	100.0	4.8

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		令和5年度	令和4年度	対 前 年 度 増 減
病 床 数		369 床	369 床	0.0 %
年 間 延 患 者 数	入 院	82,651 人	77,606 人	6.5 %
	外 来	133,856 人	133,252 人	0.5 %
	計	216,507 人	210,858 人	2.7 %
1 日 平 均 患 者 数	入 院	225.8 人	212.6 人	6.2 %
	外 来	550.8 人	548.4 人	0.4 %
病 床 利 用 率		61.1 %	57.6 %	—
職 員 数	医 師	38 人	38 人	0 人
	看 護 部 門	268 人	273 人	△ 5 人
	薬 剤 部 門	11 人	11 人	0 人
	医 療 技 術 部 門	61 人	56 人	5 人
	給 食 部 門	5 人	5 人	0 人
	事 務 部 門	25 人	22 人	3 人
	計	408 人	405 人	3 人
患 者 1 日 1 人 当 たり 収 益		33,807 円	32,692 円	3.4 %
患 者 1 日 1 人 当 たり 費 用		40,666 円	39,328 円	3.4 %

備

考

一般病床 315床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{5年度 366日 4年度 365日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{5年度 243日 4年度 243日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	令和5年度		令和4年度		令和5年度		令和4年度	
	患者数	構成比	患者数	増減率	患者数	構成比	患者数	増減率
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	5,297	6.4	5,901	△ 10.2	9,960	7.4	10,344	△ 3.7
呼吸器内科	2,170	2.6	172	***	3,554	2.7	1,887	88.3
循環器内科	7,319	8.9	6,972	5.0	6,752	5.0	7,079	△ 4.6
糖尿病内科	838	1.0	1,179	△ 28.9	4,969	3.7	4,561	8.9
神経内科	—	—	—	—	1,775	1.3	1,361	30.4
総合診療科	10,485	12.7	7,176	46.1	8,589	6.4	10,539	△ 18.5
小児科	842	1.0	436	93.1	6,694	5.0	5,305	26.2
外科	13,612	16.5	13,168	3.4	12,629	9.4	12,714	△ 0.7
緩和医療科	937	1.1	1,083	△ 13.5	386	0.3	475	△ 18.7
整形外科	14,526	17.6	13,415	8.3	12,272	9.2	11,978	2.5
産婦人科	897	1.1	1,135	△ 21.0	4,321	3.2	4,687	△ 7.8
眼科	110	0.1	289	△ 61.9	4,131	3.1	4,056	1.8
耳鼻咽喉科	—	—	148	皆減	2,194	1.6	2,884	△ 23.9
泌尿器科	4,377	5.3	4,883	△ 10.4	14,291	10.7	15,037	△ 5.0
メンタルヘルス科	7,220	8.7	7,484	△ 3.5	22,959	17.2	22,473	2.2
脳神経外科	13,977	16.9	14,135	△ 1.1	6,486	4.9	6,586	△ 1.5
皮膚科	34	0.1	25	36.0	5,463	4.1	5,328	2.5
放射線科	—	—	—	—	1,797	1.3	1,914	△ 6.1
麻酔科	10	0.0	5	100.0	1,078	0.8	1,272	△ 15.3
リハビリテーション科	—	—	—	—	3,338	2.5	2,555	30.6
地域連携	—	—	—	—	218	0.2	217	0.5
合 計	82,651	100.0	77,606	6.5	133,856	100.0	133,252	0.5
1日平均	225.8	—	212.6	6.2	550.8	—	548.4	0.4

(注) 日数 入院 5年度 366日 4年度 365日
 外来 5年度 243日 4年度 243日

(2) 診 療 収 益

区 分	入 院				外 来			
	令和5年度		令和4年度	対前年度	令和5年度		令和4年度	対前年度
	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比	金 額	増 減 率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
消化器内科	400,137	8.6	422,180	△ 5.2	133,350	6.4	132,675	0.5
呼吸器内科	118,077	2.5	6,174	***	77,648	3.7	42,251	83.8
循環器内科	446,191	9.6	424,245	5.2	126,327	6.0	131,278	△ 3.8
糖尿病内科	35,965	0.8	48,993	△ 26.6	59,234	2.8	52,952	11.9
神経内科	—	—	—	—	14,598	0.7	13,209	10.5
総合診療科	527,344	11.4	391,693	34.6	111,081	5.3	156,660	△ 29.1
小児科	49,943	1.1	28,406	75.8	73,301	3.5	78,225	△ 6.3
外科	943,956	20.4	895,639	5.4	429,137	20.5	389,942	10.1
緩和医療科	40,684	0.9	46,001	△ 11.6	3,382	0.2	5,207	△ 35.0
整形外科	681,790	14.7	644,153	5.8	166,698	7.9	164,333	1.4
産婦人科	91,816	2.0	111,204	△ 17.4	56,888	2.7	53,835	5.7
眼科	23,884	0.5	20,119	18.7	90,861	4.3	64,017	41.9
耳鼻咽喉科	80	0.0	8,206	△ 99.0	14,325	0.7	20,145	△ 28.9
泌尿器科	272,090	5.9	315,473	△ 13.8	387,310	18.5	389,286	△ 0.5
メンタルヘルス科	201,826	4.3	206,588	△ 2.3	182,989	8.7	179,780	1.8
脳神経外科	598,975	12.9	617,912	△ 3.1	70,487	3.4	79,605	△ 11.5
皮膚科	2,745	0.1	1,813	51.4	35,902	1.7	35,498	1.1
放射線科	20,220	0.4	12,741	58.7	48,921	2.3	50,560	△ 3.2
麻酔科	622	0.0	346	79.8	4,893	0.2	5,720	△ 14.5
リハビリテーション科	178,928	3.9	156,064	14.7	10,718	0.5	9,868	8.6
地域連携	—	—	—	—	0	0.0	0	—
合 計	4,635,273	100.0	4,357,950	6.4	2,098,050	100.0	2,055,046	2.1
平均(1日1人)	56,082円	—	56,155円	△ 0.1	15,674円	—	15,422円	1.6

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借		方		対前年度	
		令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率
年 度		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
資 産 の 部	固 定 資 産	7,856,628,965	85.4	8,470,659,948	80.6	△ 614,030,983	△ 7.2
	有 形 固 定 資 産	7,851,438,285	85.3	8,466,473,928	80.6	△ 615,035,643	△ 7.3
	土 地	234,322,818	2.5	234,322,818	2.2	0	0.0
	建 物	5,747,693,000	62.5	6,160,545,641	58.6	△ 412,852,641	△ 6.7
	構 築 物	26,349,152	0.3	29,628,756	0.3	△ 3,279,604	△ 11.1
	器 械 備 品	1,818,152,304	19.8	2,012,178,656	19.2	△ 194,026,352	△ 9.6
	車 両	2,153,765	0.0	622,946	0.0	1,530,819	245.7
	リ ー ス 資 産	21,723,976	0.2	28,107,191	0.3	△ 6,383,215	△ 22.7
	その他有形固定資産	1,043,270	0.0	1,067,920	0.0	△ 24,650	△ 2.3
	無 形 固 定 資 産	2,790,680	0.1	4,186,020	0.0	△ 1,395,340	△ 33.3
	リ ー ス 資 産	2,790,680	0.1	4,186,020	0.0	△ 1,395,340	△ 33.3
	投 資 そ の 他 の 資 産	2,400,000	0.0	—	—	2,400,000	皆増
	長 期 貸 付 金	2,400,000	0.0	—	—	2,400,000	皆増
	流 動 資 産	1,345,973,040	14.6	2,042,178,697	19.4	△ 696,205,657	△ 34.1
現 金 預 金	9,030,659	0.1	600,466,224	5.7	△ 591,435,565	△ 98.5	
未 収 金	1,214,131,811	13.2	1,347,787,395	12.8	△ 133,655,584	△ 9.9	
医 業 未 収 金	1,203,593,407	13.1	1,337,475,126	12.7	△ 133,881,719	△ 10.0	
医 業 外 未 収 金	11,373,941	0.1	11,283,050	0.1	90,891	0.8	
そ の 他 未 収 金	468,664	0.0	209,796	0.0	258,868	123.4	
貸 倒 引 当 金	△ 1,304,201	0.0	△ 1,180,577	0.0	△ 123,624	△ 10.5	
貯 蔵 品	122,810,570	1.3	93,925,078	0.9	28,885,492	30.8	
薬 品	61,262,811	0.6	49,367,431	0.5	11,895,380	24.1	
診 療 材 料	61,317,720	0.7	44,319,741	0.4	16,997,979	38.4	
給 食 材 料	230,039	0.0	237,906	0.0	△ 7,867	△ 3.3	
資 産 合 計	9,202,602,005	100.0	10,512,838,645	100.0	△ 1,310,236,640	△ 12.5	

		貸 方					
科 目	年 度	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		対 前 年 度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	9,494,772,405	103.2	10,407,698,673	99.0	△ 912,926,268	△ 8.8
	企 業 債	8,526,550,435	92.7	9,353,407,634	89.0	△ 826,857,199	△ 8.8
	リ ー ス 債 務	13,134,970	0.1	21,676,039	0.2	△ 8,541,069	△ 39.4
	引 当 金	955,087,000	10.4	1,032,615,000	9.8	△ 77,528,000	△ 7.5
	流 動 負 債	2,523,442,590	27.4	2,477,037,953	23.6	46,404,637	1.9
	一 時 借 入 金	650,000,000	7.1	0	0.0	650,000,000	皆増
	企 業 債	1,046,157,199	11.4	1,016,981,136	9.7	29,176,063	2.9
	リ ー ス 債 務	8,541,069	0.1	8,708,267	0.1	△ 167,198	△ 1.9
	未 払 金	484,153,672	5.2	1,142,077,469	10.9	△ 657,923,797	△ 57.6
	医 業 未 払 金	252,732,493	2.7	225,890,328	2.1	26,842,165	11.9
	貯 蔵 品 購 入 未 払 金	140,696,279	1.5	143,998,449	1.4	△ 3,302,170	△ 2.3
	医 業 外 未 払 金	1,665,622	0.0	1,654,423	0.0	11,199	0.7
	そ の 他 未 払 金	82,412,378	0.9	764,338,469	7.3	△ 681,926,091	△ 89.2
	未 払 消 費 税	6,646,900	0.1	6,195,800	0.1	451,100	7.3
	引 当 金	271,361,000	2.9	266,551,000	2.5	4,810,000	1.8
	そ の 他 流 動 負 債	63,229,650	0.7	42,720,081	0.4	20,509,569	48.0
	預 り 金	61,729,650	0.7	41,220,081	0.4	20,509,569	49.8
	そ の 他 の 流 動 負 債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0
	繰 延 収 益	471,200,652	5.1	283,560,604	2.7	187,640,048	66.2
	長 期 前 受 金	1,709,176,444	18.6	1,037,334,197	9.9	671,842,247	64.8
収 益 化 累 計 額	△ 1,237,975,792	△ 13.5	△ 753,773,593	△ 7.2	△ 484,202,199	△ 64.2	
負 債 合 計		12,489,415,647	135.7	13,168,297,230	125.3	△ 678,881,583	△ 5.2
資 本 の 部	資 本 金	100,000,000	1.1	100,000,000	1.0	0	0.0
	固 有 資 本 金	100,000,000	1.1	100,000,000	1.0	0	0.0
	剰 余 金	△ 3,386,813,642	△ 36.8	△ 2,755,458,585	△ 26.3	△ 631,355,057	△ 22.9
	資 本 剰 余 金	62,885,706	0.7	62,885,706	0.6	0	0.0
	受 贈 財 産 評 価 額	62,885,706	0.7	62,885,706	0.6	0	0.0
	欠 損 金	3,449,699,348	△ 37.5	2,818,344,291	26.9	631,355,057	22.4
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,449,699,348	△ 37.5	2,818,344,291	26.9	631,355,057	22.4	
資 本 合 計		△ 3,286,813,642	△ 35.7	△ 2,655,458,585	△ 25.3	△ 631,355,057	△ 23.8
負 債 資 本 合 計		9,202,602,005	100.0	10,512,838,645	100.0	△ 1,310,236,640	△ 12.5

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目	算式	令和5年度	令和4年度	
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	85.4%	80.6%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	14.6	19.4
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	△ 35.7	△ 25.3
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100$	103.2	99.0
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債}} \times 100$	27.4	23.6
	繰延収益構成比率	$\frac{\text{繰延収益}}{\text{総収益}} \times 100$	5.1	2.7
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	126.6	109.3
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 239.0	△ 319.0
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	53.3	82.4
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 380.0	△ 495.9
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	93.3	100.9
	医療収支比率	$\frac{\text{医療収益}}{\text{医療費用}} \times 100$	83.1	83.1
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度償還額} + \text{当年度純利益}} \times 100$	574.9	94.6
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医療収益}} \times 100$	64.6	65.0
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医療収益}} \times 100$	16.1	6.3

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産
 総資本 = 負債 + 資本
 自己資本 = 固有資本金 + 出資金 + 剰余金

基	数	
$\frac{7,856,628,965 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{1,345,973,040 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{\Delta 3,286,813,642 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本、繰延収益の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。なお、四者の比率の合計は100となる。
$\frac{9,494,772,405 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{2,523,442,590 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{471,200,652 \text{ 円}}{9,202,602,005 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{7,856,628,965 \text{ 円}}{9,494,772,405 \text{ 円} + \Delta 3,286,813,642 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{7,856,628,965 \text{ 円}}{\Delta 3,286,813,642 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{1,345,973,040 \text{ 円}}{2,523,442,590 \text{ 円}}$	$\times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{12,489,415,647 \text{ 円}}{\Delta 3,286,813,642 \text{ 円}}$	$\times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{8,760,677,599 \text{ 円}}{9,392,032,656 \text{ 円}}$	$\times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{7,319,545,233 \text{ 円}}{8,804,560,686 \text{ 円}}$	$\times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{1,016,981,136 \text{ 円}}{808,237,547 \text{ 円} + \Delta 631,355,057 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,727,625,057 \text{ 円}}{7,319,545,233 \text{ 円}}$	$\times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{2,523,442,590 \text{ 円} - 1,345,973,040 \text{ 円}}{7,319,545,233 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。

第8表 経営指標に関する分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目	算 式	令和5年度	令和4年度
経 常 収 支 比 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} = \frac{8,679,739,668 \text{ 円}}{9,379,864,247 \text{ 円}} \times 100$	92.5 %	101.9 %
修 正 医 業 収 支 比 率	$\frac{\text{医 業 収 益} \textcircled{1}}{\text{医 業 費 用}} = \frac{6,969,122,233 \text{ 円}}{8,804,560,686 \text{ 円}} \times 100$	79.2	80.0
病 床 利 用 率	$\frac{\text{年 間 延 入 院 患 者 数}}{\text{年 間 延 病 床 数}} = \frac{82,651 \text{ 人}}{135,054 \text{ 床}} \times 100$	61.1	57.6

(注) 経常収益＝医業収益＋医業外収益
 経常費用＝医業費用＋医業外費用
 医業収益①＝医業収益－一般会計負担金
 年間延病床数＝総病床数×年間診療日数